

高岡中学校だより



第106号 令和5年1月16日発行
金沢市立高岡中学校
TEL291-3177 FAX291-3176

学校ホームページURL
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/takaoka-j/>

*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。高岡中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気づきの点がありましたら学校までご連絡ください。

学校E-mail (右のQRコードより)
takaoka-j@kanazawa-city.ed.jp
休業日の連絡は上のアドレスへ



時間(遅刻)への取り組みは、今週末まで継続します！ ～8時10分過ぎの生徒玄関は、かなり静かになってきています。～

今月の生活目標「時間を意識して行動しよう」へ取り組みとして、朝の登校時間について遅刻をなくすよう行動しているところです。8時15分の教室の様子はいかがでしょうか？今週末の20日(金)には、皆さんの意識の変化をアンケート形式で確認する予定です。朝の様子が改善してきているのは、皆さんの意識の変化に他なりません。さらに大きく改善されていくことを期待しています。8時10分には玄関に入っていることが基本となります。ギリギリのところで走る必要のないように、時間に対しての意識を高め、自分の行動につなげることができるよう努めていきましょう。

大切なのは「自分の意思」で行動できること！

成長するほどに、自分の行動について自分で判断し実施することが求められます。小さい頃は、親が考えて皆さんの行動を支えてくれていたはずですが、今も、親任せの割合が大きい人は少なくないかもしれません。さらに「先生の指示だから…」という人も少なくないのではないかと思います。「今」はまだそれでも良いのかと思いますが、成長するほどに「自分の意思で行動する」ことが求められます。『決められた時間を守るために、どう行動すべきか?』を判断する場面は、今後山ほど出てきます。今回の経験による「学び」が、皆さんの社会性の成長への大切な基盤となるよう、お互いに意識する機会としていきましょう。

3年生が「租税教室」に取り組みました！ ～一億円を持ってみたい…と税金について学ぶ機会となりました。～

先週の金曜日、2人の税理士さんをお招きし3年生の社会科の授業として「租税教室」を実施しました。冒頭は1億円の札束から始まり、税金の用途や今後の人生での関わりなどわかりやすく説明していただきました。ありがとうございました。



教室には、各々の「今年の抱負」が掲示されています！ ～飛躍するきっかけは自分の意思です。強い意志と行動を応援します。～

3年生の教室には、皆さんの「今年の抱負」が掲示されていました。私たちが変化するには自分の意思が重要です。今後の自分をイメージすることは実現へ向け効果的なことだと思います。ぜひ、今年の自分の行動を判断する際の指針となるよう大切に考えてほしいです。同時に、友達抱負も参考にすると、視野が広がり努力する支えになるかと思えます。これから1人ずつ進路が決定していきます。互いの夢の実現を温かく称え合えるようにしましょう。



今年も図書館を活用しましょう！「読書は心の栄養です」
～「金沢歳時記」や「やさしいおみくじ」など皆さんを待っています。～

新しい年を迎え、本校の図書館も皆さんを迎えるために動き始めています。入口付近には、「金沢歳時記」と題した「旗源平」など金沢の伝統的な正月(冬)の特色が掲示されています。また、「やさしいおみくじ」も設置され、楽しく日本の文化にふれあうことができます。(私も引いてみました。小吉でした) 北陸の冬は天候などにより外での活動が制限されることが多い分、読書などに親しむ機会に恵まれているとも言えます。「読書は心の栄養です」たくさんの栄養を与え、豊かな成長に役立てていきましょう。もちろん、貸出など図書館を利用する上でのルールはしっかりと守り、誰もが使いやすい環境を整えていきましょう。



「食」の大切さを考える機会としましょう！

～学校給食は中学生の栄養価を考えたバランスよい内容となっています。～

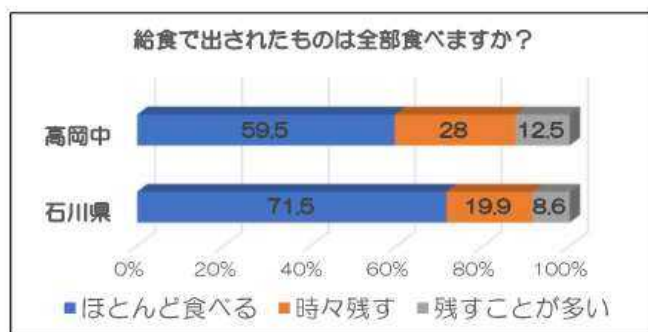
今回、県内の小中学生を対象に学校給食を中心とした「食生活実態調査」が実施され、本校2年生と県全体との比較をグラフとして見ることができました。自分の状態を再確認し「食」の大切さを考える機会としてほしいです。心身ともに健康であるためには、「食」は必要不可欠の条件です。特に育ち盛りの中学生年代にしっかりと栄養を取ること是一生の体作りにもつながることだと思えます。

『学校給食が好きですか？』

給食が「大好き」という生徒は県の平均を上回っています。同時に「嫌い」という生徒も県の平均を上回っています。「好き」の理由は、①おいしいから ②栄養のバランスがとれた食事が食べられるから ③家で食べられない料理が食べられるから となっています。

『給食で出されたものは全部食べますか？』

この調査では、残す傾向のある生徒の割合が県を上回っています。残す理由は、①量が多すぎるから ②きれいなものがあるから ③給食時間が短いから となっています。高中の特徴としては「食欲がないから」「太りたくないから」と「一度にたくさん食べると恥ずかしいから」が県の数値を上回っていました。



食材の値段が上がっている中、中学生に必要な栄養を摂取させるために調理場では工夫しながら対応しています。ぜひ、作っている方の想いを考え、しっかりと食べるように心がけてください。「元気があれば何でもできる」と故アントニオ猪木さんも言っていました。「食」について、ぜひ考えてみる機会としてください。